くきのうみ小学校　よい子の約束

令和7年4月

◇ くきのうみ小学校のみなさんが安全で楽しい学校生活を過ごせるように「10の約束」を守りましょう。

1 朝は、8時～8時20分に学校へ到着するように登校します。
- ○ 朝の準備・心の健康観察を済ませ、名札をつけてから「朝の会」のはじまりを静かに待ちましょう。

2 友だちや先生、お客様に気持ちのよいあいさつをします。
- ○ 大きな声で、自分からあいさつをしましょう。

3 正しい言葉づかいを心がけます。
- ○ 地域の方や保護者、お客様、先生方には、敬語で話しましょう。
- ○ 友だちには、やわらかい言葉で話しかけましょう。

4 ろうかは、静かに右がわを歩きます。
- ○ 教室を移動するときには、おしゃべりをせず、ならんで静かに歩きます。

5 毎日が「もくもくそうじ」です。時間いっぱい、一生懸命そうじをします。
- ○ 一生懸命に、時間いっぱい、すみずみまできれいにそうじをしましょう。
  話すのは、必要なときだけにしましょう。

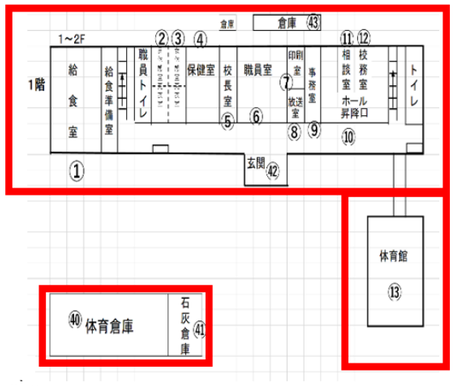
6 自分がされていやなことを、友だちにしません。いじめは、「しない」「させない」「見逃さない」
- ○ 人の悪口を言う、人をたたくなど、友だちがいやがることは絶対にしません。
  つらそうにしている友だちがいたら、先生に知らせましょう。

7 身だしなみを整え、動きやすい服装やかみ型で生活します。
- ○ 校内では、左むねに名札をつけましょう。
- ○ 給食当番のときは、必ずマスクをつけて、きちんとエプロンを着ます。
- ○ 動きやすい服装とくつで登校します。
- ○ かみを染める、パーマやエクステなどは禁止です。
- ○ ピアスやブレスレット、アンクレット、ミサンガなどをつけません。
- ○ マニキュアや化粧などをしません。

8 通学路を通って登下校します。
- ○ 決められた通学路を通りましょう。寄り道はしません。
- ○ 交通ルールを守り、安全に登下校をします。

9 校内、校外の遊びのルールを守ります。

【学校内の遊びのルール】
- ○ 休み時間の始めと終わりをきちんと守ります。
- ○ 先生がいないときに、勝手に他の教室に入りません。
- ○ 天気のよい日は、進んで運動場で遊びましょう。また、周りの人の迷惑になる遊びはしません。
  （ボールをける遊び・ボールを持って帰るときに、友だちに当てる遊び　など）
- ○ 運動場が使えないときは、学級で静かに過ごします。
  （先生に許可をもらって、トランプ、将棋、読書、GIGA端末タブレットなど）
- ○ 右の校舎図の線を引いている内側のところでは、遊んではいけません。
  ・コンクリートのところ、駐車場、体育館のまわりなど。
  ・体育館や特別教室では遊びません。



【遊具の使い方】
- ○ 登り棒　頂上には登らない。上に座らない。
- ○ うんてい　頂上には登らない。上に座らない。
- ○ ろくぼく　頂上には登らない。上に座らない。
- ○ バスケットゴール　ぶらさがらない。

【学校外の遊びのルール】
- ○ 危険な遊びをしません。（エアガン、火遊び、自転車の二人乗りなど）
  ※ 自転車に乗るときは、ヘルメットをかぶりましょう。
- ○ 線路や海岸、空き家など、危険なところに近づきません。
- ○ お金を使って遊ぶ場所には、子どもだけで行きません。
- ○ 出かけるときは、おうちの人に、「誰とどこに行くか」「何時に家に帰るか」などを伝えます。
- ○ おうちの人がいない家には、あがりません。
  4月～9月は18時、10月～3月は17時までには家に帰りましょう。

10 子どもだけでゲームセンターや校区外に行きません。
- ○ 若松サンリブ、若松イオン、戸畑イオン、小石プール、藤ノ元プールなど。

◇ くきのうみ小学校のみなさんが集中して学習に取り組めるように「2つの約束」を守りましょう。

1 持ち物の確認をして、必要のないものは持ってきません。
- ○ ふでばこ・・・えんぴつ5～6本、消しゴム（つかいやすいもの）、赤と青の色えんぴつ
  ネームペン、じょうぎ（おりまげないもの）
- ○ 学習に必要のないものは持ってきません。
  ・シャープペンシル、おもちゃのような文ぼう具、キーホルダーなどの小物、アクセサリーになるもの
- ○ 自由帳は、白紙のものを使います。メモ帳は持ってきません。学校での手紙のやり取りや交かんノートなどはしません。

2 体育の学習では、服装を整えます。
- ○ 体育の学習中は、体操服上下を着て、赤白帽子をかぶります。 ※体操服を忘れたときは見学をします。
- ○ 肩にかかる髪の毛は結び、飾りのついたピンは外します。
- ○ 赤白帽子にはゴムひもをつけます。　※ゆるんだら取りかえます。
- ○ 体操服からはみ出るものや目立つ色のものは体操服の下に着ません。
- ○ 夏用の体操服は、ズボンにシャツを入れます。
- ○ けがをしたりさせたりしないために、運動のしやすいくつをはきます。
- ☆ 気温の低いときは上着を着てもよいです。ただし、準備運動が始まったら上着をぬぎます。